



時間外受診は 医療費が高くなる



まだやってるし...



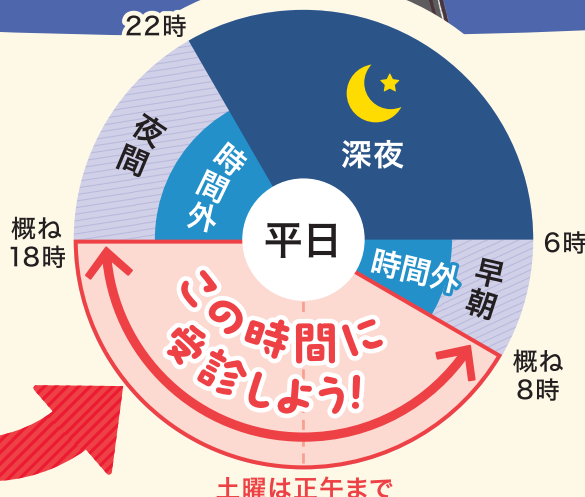
病院や診療所が設定している診療時間以外に受診すると、時間外加算がかかります。

時間帯などによって「時間外」「休日」「深夜」の加算があり、いずれも初診と再診で加算額が異なります。

OK!

加算のつかない 時間帯はココ!

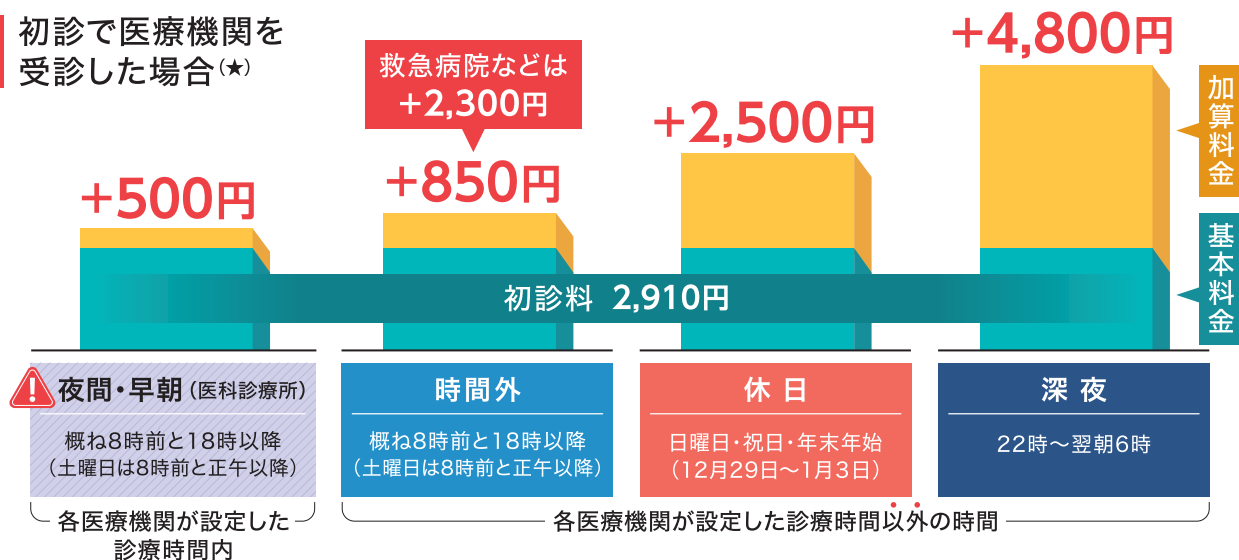
緊急時以外は、
平日 8:00~18:00
土曜 8:00~12:00
に受診するようにしましょう!



「夜間」「早朝」は、
診療時間内であっても、
500円の加算 がついて
しまう場合があります!

診療時間外などに受診すると、こんなにも高くなる!

初診で医療機関を
受診した場合(★)



知っ得情報①-2024年10月から

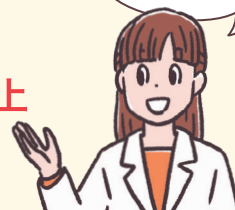
先発医薬品を希望すると負担増に!

ジェネリック医薬品との
差額の25%を
ご自身で負担!

負担増の
対象となる
先発医薬品

- ジェネリック医薬品が登場して5年以上経過
- ジェネリック医薬品への置き換え率が50%以上

※医療上の必要性があって先発医薬品を使う場合や、薬局にジェネリック医薬品の在庫がないなど提供が困難な場合は、負担増の対象となりません。



■ 3割負担の場合の薬代のイメージ (先発医薬品が2,000円、最も高いジェネリック医薬品が1,000円の場合)

	先発医薬品を選んだ場合	ジェネリックを選んだ場合
2024年9月まで	自己負担 600円 (2,000円の3割負担)	自己負担 300円 (1,000円の3割負担)
2024年10月以降	自己負担 800円 (2,000円-1,000円の 差額の25%を自己負担) 自己負担アップ!	自己負担 300円 (1,000円の3割負担) 変更なし

これまで以上に
ジェネリックを使うほうが
おトクになった!

知っ得情報②-2024年12月から

マイナ保険証*が基本に!



〈保険証廃止のスケジュール〉

※保険証利用の登録をしたマイナンバーカードのこと

2024年12月2日

2025年12月1日



従来の保険証

原則廃止 (経過措置)
再発行や新規発行は不可

完全廃止
(利用不可)

すでにお持ちの保険証は2025年12月1日まで使用できますが、紛失や転職時にも再発行・新規発行ができません。



マイナ保険証

マイナ保険証に一本化 早めの切り替えをおすすめします!

マイナ保険証はどうやって作るの?

マイナンバーカードの取得 ➡ 健康保険証利用の申込み

オンライン申請



スマートフォン

パソコン



証明写真機



郵送
(お近くの市町村へ)

- A 医療機関窓口のカードリーダー
- B マイナポータル
- C セブン銀行ATM

マイナポータルとは
各種行政手続きがワンストップで行える政府が運営するオンラインサービス。
ご自身の薬の情報や特定健診結果を確認することもできます。



マイナンバーカードをお持ちでない方はこちら
マイナンバーカード総合サイト



マイナ保険証のメリットは?

- 安全で質の高い医療が受けられる!
医師や薬剤師が過去の薬、特定健診データを確認でき、重複投薬なども確認してもらえます。※患者の同意が必要です。
- 手続きなしで医療費負担が軽くなる!
高額な窓口負担を軽減できる「限度額適用認定証」は、事前に申請が必要ですが、マイナ保険証なら認定証がなくてもOK。